

 **elinchrom**[®]

FIVE

Battery
Monolight

ユーザーマニュアル





FIVE

目次

はじめに	4
FIVE の特性	5
ご使用前に	7
一般的なユーザー/安全情報	7
コントロールパネル - ダッシュボードメニュー	15
フラッシュモード設定	17
モデリングランプ	18
メニュー機能	20
フラッシュチューブの交換	22
トラブルシューティング	23
廃棄・リサイクル	26
技術データ	27
法関連情報	31
適合宣言 (米国 & カナダ)	33



この製品をお手にとったフォトグラファターの皆様へ

Elinchrom FIVE Battery Monolight バッテリー ト フラッシュユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。すべての **Elinchrom** 製品は、最先端のテクノロジーを用いて製造されています。

また、厳選されたコンポーネントを使用することによって最高のクォリティを確保するとともに、製造中も製造後も、装置は数多くの試験を受けています。弊社は、こうした方策により、信頼のおけるサービスを長期間にわたってお客様にご提供することができることを確信しております。

製品のご使用になる前に、本マニュアルの指示をよくお読みください。そうすることによって、お客様自身の安全を確保し、本製品に備わっている多くの機能を最大限に活用していただくことが可能となります。

Elinchrom チーム



はじめに

本マニュアルには、セットや単体ユニットには含まれていないアクセサリを装備した製品の画像が含まれている場合があります。また、Elinchrom のセットや単体ユニットの構成は事前の通知なしに変更されたり、他の国々では異なっていたりする場合があります。

最新の構成は www.elinchrom.com でご覧ください。

さらなる詳細、アップグレード、Elinchrom システムに関するニュースや最新情報については、Elinchrom のウェブサイトをご確認ください。最新のユーザーガイドや技術仕様については、「サポート」エリアでダウンロードしていただけます。

Elinchrom フラッシュユニット、アクセサリや Skyport システムの技術データ、特徴や機能は、事前の通知なしに変更される場合があります。リストに掲載されている値は、コンポーネントや測定器における公差のために相違している場合があります。技術データは変更される可能性があります。誤植がある可能性があります。

このユーザーマニュアルは保管し、後の情報収集や参照のためにお使いください。



FIVE の 特性

Five Battery Monolight ユニットで提供されているモードは、「手動」、「アクション」、「HSS」、「TTL」です。TTL (レンズを通った光の測光) モードでは、デジタルカメラの性能に応じて、完全に自動化された露出設定にアクセスすることができます。手動モードで作業したい場合、または両方のモードを組み合わせたい場合も、このユニットでは手動モードに移行するときの起点として TTL 露出パラメータを保存することができます。このユニットは、Skyport 無線リモートコントロールおよび HSS をサポートしています。これにより、低パワーレベルで高スピードのフラッシュ閃光時間を実現されます。

特性:

- 手動モードおよび TTL モードで、522 J/Ws の最大出力電力。
- 7つの F ストップの電力範囲。
- 最適化されたフラッシュ閃光時間を実現するアクションモード。
- 40 レベルに調整できる LED バイカラーモデリングランプの出力。
- HSS と TTL は Transmitter Pro でサポートされています (最新のファームウェアアップデートを行ってください)。



- 専用のグループカラーは、点灯式 Elinchrom サイドロゴに表示されます。
- 同期ソケット 3.5 mm と再充電およびファームウェアアップデート用の USB-C ソケット
- IOT モジュールのアップデートや今後登場するオプションのための内部 WLAN
- FIVE リチウムイオンバッテリー。容量: 82.08Wh / DC 14.4V
スマートフォンアプリ用ビルトイン Bluetooth® (*IOS が利用可能です)
- アクセサリー用 Elinchrom 標準マウント
- 7/8 mm アンブレラシャフト。
- 大型 LCD カラーディスプレイを備えた、エルゴノミックな新デザイン。

Elinchrom TTL モード

- 7つの F ストップのフラッシュ電力領域。
- 1/3 刻みで調整可能な TTL +/- 3 F ストップ。
- LED モデリングランプは 40 の出力段階で調整可能です。
- Canon、Nikon、Fujifilm、Sony、Olympus / Panasonic、Pentax と互換性があります。

手動モード

- すべての Skyport Transmitter と互換性あり。
- 1/10 F ストップ刻みのフラッシュ電力。



- 手動モードの起点として TTL 電力を節約します。

ご使用前に

一般的なユーザー安全情報

- フラッシュユニットは高電力の光源です。一部の人やお子様に対しては、危険または不便が生じる可能性がありますのでご注意ください。
- フラッシュユニットは、許可を受けていない人々の手が届くところには可能な限り置かないでください。
- フラッシュユニットにお子様を近づけないでください！
- 安全規則に準じ、電子フラッシュユニットは、湿気または埃が多い等、極端な屋外環境での使用を想定した設計にはなっていません。また、結露の原因となる突如の温度変化に曝された後には、ご使用をお控えください。湿気保護等級は IP20 に相当します。
- 制限がかけられる区域では許可をとってから使用してください（病院、ラボなど）。
- 可燃性 / 爆発性の素材の近くでは使わないでください。あらゆる物体から少なくとも 1 m 以上の間隔を空けてください。
- 被写体の目に向かって警告なしにフラッシュをたくことは絶対にしないでください。近くで使用すると視力に影響を与えることがあります。
- ユニット使用中の周囲温度: -20°C (-4°F) \sim 35°C (95°F)
・ 保管温度: 15°C \sim 25°C 。充電の温度 0°C から 35°C まで

Ⓔ

- ユニットは高電圧ですが、さらに高電流が生じる可能性もあります。このため、ユニットを取り扱うときは通常の安全対策をすべて適用してください。
- 露出端子には高電圧がかかっています。このため、実際に使うフラッシュチューブを取り付けずに機器の電源を入れしないでください。
- フラッシュシステムは、高電圧を印加することでコンデンサにエネルギーを蓄えます。
- バッテリーから切断されていても、ユニットは内部電化をかなりの時間保持できます。内部不良の荷電コンデンサは、ユニットの使用中に爆発することがあります。このため、欠陥が確認されたフラッシュユニットの電源は決してオンにしないでください。
- あなたの安全のために、フラッシュを開いたり解体したりすることは絶対にやめてください。このユニットを開いたり修理を試みたりしてよいのは、認定を受けたサービスエンジニアのみです。
- アクセサリーを交換するときは、事前に必ずフラッシュユニットをオフにしてください。
- 使用後のユニット、フラッシュチューブ、アクセサリーは、非常に高温になっている場合があります！けがを避けるため、絶縁布を使って取り扱うか、または部品が冷めるまでお待ちください。また、フラッシュユニットが熱され、フォトセル効率に影響が及ぶ可能性があるため、直射日光は避けてください。多湿条件下での使用時には、フラッシュユニットを保護してください。ただし、冷却のための換気は必ず確保してください！



- 換気穴に何かを挿入したりすることは絶対にやめてください。
- 純正の Elinchrom アクセサリーのみを使ってください。損傷したケーブル、ガラスドーム、ケースはただちにカスタマーサービスにおいて交換されなければいけません。

バッテリーの安全と充電に関する注記

重要！あなたの安全のために、バッテリーユニットは、指定されている目的以外では使用しないでください！

- FIVEバッテリーの充電には、Elinchrom 65W USB-C Wall Chargerの使用をお勧めします。既定の再充電時間が過ぎても再充電運転が完了しない場合は、それ以上再充電するのをただちにやめ、充電器の接続を切ってください。
- 外部バッテリーが臭いを放ったり、熱を生成したり、変形したり、使用中、再充電中または保管中に何らかの異状が見られた場合は、ただちにバッテリー充電器を取り外し、使用をやめてください。
- FIVE は使用後に再充電してください。ユニットの保管時は必ず再充電済みのバッテリーを装着してください！
- FIVE を頻繁に使用しない場合は、遅くとも3か月後にはユニットを再充電し、深放電によってリチウムイオン電池が損傷するのを回避してください。
- ユニットの極端な熱、寒さ、湿気などに曝さず、損傷を避けてください。

Ⓔ

欠陥のある、見た目に損傷している、または変形しているバッテリーユニットは使用しないでください！（電氣的、化学的、機械的な危険）

- バッテリーユニットを解体したり、開いたり、変更を加えたりしないでください。
- バッテリーユニットを、ネックレスやヘアピン等の金属物体と一緒に輸送または保管しないでください。
- バッテリーユニットを爪や他の鋭い器物で突き刺したり、ハンマーで叩いたり、またはバッテリーユニットの上に立ったりしないでください。
- バッテリーユニットを叩いたり、投げたりしないでください。
- バッテリーユニットに漏れが生じて電解液が目に入ったら、目をこすらないでください。その代わりに、清潔な流水で目をすすぎ、すぐに医師の治療を受けてください。さもないと、目をけがする場合があります。
- バッテリーユニットは子どもの手の届かない場所に保管してください。
- バッテリーユニットを電子レンジや圧力容器に入れしないでください。

警告: 光線過敏症 / てんかん / 発作

割合としては非常に小さくはありますが、一部の人は特定の光パターンや閃光に曝されると、てんかんのような発作を経験する場合があります。こうした条件のもと、発作やてんかんの病歴がない人において、以前はなかったてんかんの症状や発作を引き起こす場合がありますのでご注意



ください。あなた自身、または家族の誰かがてんかん状態や何らかの発作を経験したことがある場合は、EL ユニットを使用する前に医師のアドバイスを受けてください。

あなた自身、または誰か他の人に下記のような健康問題または症状が出ている場合は、直ちに使用をやめ、EL ユニットの使用を再開する前に医師に相談してください。

- めまい
- 目や筋肉のけいれん
- 見当識障害
- 不随意運動
- 視力の変化
- 意識の喪失
- けいれん、ひきつけ

野外での使用

注意！ FIVE を湿気から保護すること！

この製品は乾燥した状態での使用を想定して設計されています。水や塵・埃との接触は避けてください。湿度の高い環境では、ユニットを覆うなどして保護してください。FIVE ユニットを水/海水に浸さないでください。ユニットは濡れないようにしてください。保護等級は IP20 に相当します。

温度に関する注意

オーバーヒートを防ぐため、充電モード時または普通に使用しているときには、製品を覆わないでください。ユニッ

Ⓔ

トを熱源 (+60°C 以上) の近くで使用したり、置き放しにしないでください。

FIVE ユニットが非常に寒い環境に曝されたり、温かいまたは湿った空気に急に曝されたりすると、凝縮水や誤作動の原因になることがあります。

フラッシュチューブおよび LED モデリングライトの安全に関する注記

- 使用中や使用後のフラッシュチューブや LED 反射板は、非常に高温になっていることがあります！
- ユニットがクールダウンしてパックからの接続を解除する前に、フラッシュチューブに触れたり、フラッシュチューブを交換するようなことは絶対にしないでください。
- フラッシュを人に向けて短距離でたかないでください。
- 明るい LED モデリングランプを覗き込まないでください。
- 可燃性 / 爆発性の素材の近くでは使わないでください。

操作手順

- FIVEはバッテリーモノライトユニットであり、FIVEオリジナルリチウムイオンバッテリーのみを使用してください。FIVEバッテリーの充電には、常にElinchrom 65W USB C 壁充電器を使用することをお勧めします。
- 本体の下に電池を入れ、電池がうまく配置されている



ことを確認します。

- ユニットをオンにします。
- 最初に必ず黒の保護キャップを外し、その後初めてユニットを運転してください。
- アクセサリーの取り付け手順に従ってください。
- 以下のページで、FIVE の特徴や機能をご覧ください。



充電 / 65W USB C 壁充電器

ビルトインのリチウムイオンバッテリーを再充電するには、純正の Elinchrom 65W USB C 充電器のみを使用してください。

- 充電時間です：約1時間35分～100%、バッテリーを本体に接続した場合。
- バッテリー容量 最小/最大パワー: フラッシュ回数 約 14600 / 450 回 (充電済みバッテリー毎)
- ユニットは 0°C ~ 35°C での温度範囲のみ再充電してください
- リチウムイオンバッテリーの再充電は、ユニットの保管前に行ってください
- ユニットを頻繁に使わない場合は、遅くとも 3 か月後にユニットを再充電してください



FIVEリチウムイオンバッテリー



アクセサリーの取り付け

- アクセサリーを取り付ける前に、必ずユニットのスイッチをオフにします。
- フラッシュユニットを三脚に取り付け、安全ねじをロックします。
- リフレクターバヨネットのロックノブ (ユニット上部にあります) を「OPEN」位置にずらします。
- アクセサリーを挿入し、所定の位置にカチッと音をたてて嵌るまで時計回りに回します。
- リフレクターバヨネットのロックノブ (ユニット上部にあります) を「CLOSE」位置にずらします。
- リフレクターが正しく取り付けられているか確認します。

必ず、純正の Elinchrom アクセサリーとリフレクターを使用してください。サードパーティのアクセサリやリフレ



クターに起因する損傷は、保証ではカバーされません。

コントロールパネル

1. アンブレラサポート
7/8 mm

2. 4 インチのカラー LCD
ディスプレイ

3. お気に入りボタン (特定の
ユニット機能をクイ
ックアクセスとして設
定します)

4. モデリングランプボタ
ン: 短押し (オン/オフ)
/ 長押し (メニューア
クセス)

5. メニューナビゲーションボタン (右 / 終了) メニューナ
ビゲーションボタン (左 / 戻る) または 1 F ストップで
パワーアップ

6. 多機能スクロールボタン (テストフラッシュ、電力、ナ
ビゲーション)

7. メニューナビゲーションボタン (左 / 戻る) または 1 F
ストップでパワーダウン

8. メニューアクセス

9. オン/オフ (赤のライトはスタンバイモードを示してい
ます)

10. フォトセル





Five インプット (下面)

1. 同期プラグ 3.5 mm ジャック
2. アップデートおよび再充電用 USB C



ディスプレイパネル – ダッシュボード

メインダッシュボードには設定に関する重要な情報が表示されます。上のバーの色は、グループ番号に対応しています。

青 = グループ 1

黄 = グループ 2

赤 = グループ 3

緑 = グループ 4

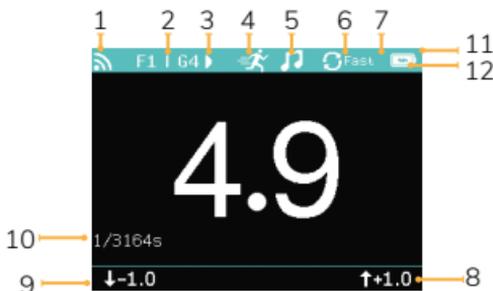
専用のグループカラーは、点灯式 Elinchrom サイドロゴとディスプレイに表示されます。「Extras」設定で、メニューバックグラウンドの色を黒または白に切り替えることができます。



■

ダッシュボード情報

有効になっていない設定はダッシュボードには表示されません。たとえば、モデリングランプがオフになっている場合、モデリングランプのシンボルはダッシュボードには表示されません。



1. Skyport 同期
2. Skyport 周波数チャンネルとグループ番号
3. フォトセルの状態
4. アクションモード (全電力範囲での高速フラッシュ閃光時間)
5. 準備完了ブザー
6. 高速モード (高速リサイクル)
7. LED モデリングランプの状態
8. フラッシュ電力を 1 F ストップだけパワーアップ
9. フラッシュ電力を 1 F ストップだけパワーダウン
10. フラッシュ閃光時間の値。フラッシュ閃光時間は、通常の x-sync シャッタースピード (カメラにより、1/125 s または 1/250 s) でのみ表示されます。
11. 上のバーの色はグループを示しています
12. バッテリーの状態



TTL モード

TTL (レンズを通った光の測光) モードでは、デジタルカメラの性能に応じて、完全に自動化された露出設定にアクセスし、空きのスペースを追加できます。TTL 値は、手動モードに切り替わるときに自動的に保存されます。TTL モードでユニットを操作するには、無線リモート Elinchrom Pro を使用し、TTL 機能を有効にしてください。

ファームウェアのアップデート

機能は常に拡張・改善されています。Transmitter Pro および FIVE フラッシュユニットには、常に最新のファームウェアをご使用ください。

LED モデリングランプ

モデリングランプの設定には、専用のモデリングランプボタンからアクセスできます。

LED / MOD ランプ メニューアクセスで制御します。

- モデリングランプボタンを短押しすると、FIVE コンパクトフラッシュユニットの LED ランプが点灯します。
- モデリングランプボタンを長押しすると、モデリングランプのセットアップメニューが開きます。

LED モデリングランプのメニュー機能

モデリングランプボタンを長押しすると、モデリングランプのセットアップメニューに入ります。スクロールボタンを回すと、モデリングランプの出力を直接調整できます。メニューを終了するには、(右) ボタンを押します。



LED モデリングランプの設定

モデリングランプモードの比例/フリーにアクセスするには、VFC (視覚フラッシュ確認) と mod. ランプタイマー (左) ボタンを押します。スクロールボタンを使って、変更したい機能 (回転) に移動します。ここで、スクロールボタンを押してオプションを有効にし、回してオプションを選択し、押して確定します。

メニューオプション	説明	方法
モード	mod. ランプ値の設定には、フリーまたは比例を選択してください。	左ボタンを短く押し、スクロールボタンで変更して確定します。
フリー	モデリングランプの電力値は、フラッシュ電力値とは無関係です。	スクロールボタンを使って値を設定すると、設定が自動的に保存されます。
比例	モデリングランプの電力値は、フラッシュ電力値とともに変化します。	ここで設定を変更するには、左ボタンを押してメニューオプションに入ります。
VFC	オン/オフ	視覚フラッシュ確認。
タイマー	オン/オフ	mod. ランプは、タイマー値で設定した時間枠が終わるとオフになります。
	タイマー値	モデリングランプタイマー (単位: 秒)



無線機能 & セットアップ

Elinchrom FIVE ユニットは Transmitter Pro をサポートしています。両者(ユニットと Transmitter Pro)が最新のファームウェアで動作していることを確認してください。

SKYPORT

どのグループと周波数で撮影するかを選択できます。たとえばグループ設定を変えて、メインライトとサブライトをより良く制御することなども可能です。干渉を避けるには、周波数チャンネルを変更してください。

RADIO SETUP		
Radio	Mode	Normal
	Group	4
Flash	Frequency	2
Photocell		
Extras		
Info		
BACK	SELECT	EXIT

フラッシュモードの設定

アクションモード

アクションモードが有効になっている場合、ユニットのフラッシュ閃光時間は高速撮影のために最適化され、モーションがフリーズされます。

FLASH MODE SETUP		
Radio	Flash mode	Action
	Recycl. time	Fast
Flash	Flash before	Yes
Photocell		
Extras		
Info		
BACK	SELECT	EXIT

リサイクル時間

フラッシュモードメニューでは、リサイクル時間を高速またはデフォルトにセットできます。

準備完了前のフラッシュ

「準備完了前のフラッシュ」が有効化されると、フラッシュユニットが 100% 再充電される前にフラッシュを発光

■

し、高速撮影のシーケンスに対応します。無効にすると、ユニットは **100%** 再充電されたときのみフラッシュを発光し、どの電力レベルでも正確に露出します。

EXTRA

EXTRA メニューでは、個々のユニット設定をプログラミングできます

(自動スタンバイ、自動オフ、自動オン(ユニットをオン)、準備完了トーン、キーボードクリック、バックグラウンドを黒か白)

・特定のユニット機能

をクイックアクセスとして設定するには、お気に入りボタンを使用します。点灯式の EL サイドロゴは、グループカラーを表示したり、白にセットしたり、暗くしたり、またはオフにしたりすることができます。

EXTRAS SETUP		
Radio	Auto stand-by	off
	Auto-off	59
Flash	Auto-on	Yes
	Favorite-K	Flash mode
Photocell	EL logo mode	High on ready
	EL logo Color	Group color
Extras	Ready tone	12
Info	Ready volume	DelMax
	Error volume	Default
BACK	SELECT	EXIT

情報

情報セクションでは、ユニットのフレンドリ名、寿命やフラッシュチューブの使用のような、現在の使用状況の統計を確認できます。

SETUP MENU		
Radio	Friendly name	FIVE
	Firmware rev	0.1
Flash	Skyport ID	22312
	Life time	53:08
Photocell	Power on count	312
	Flash count	52769
Extras		
Info		
BACK	SELECT	EXIT

ご使用のユニット名をパーソ

ナライズしたい場合は、IOS 用の Elinchrom アプリや、または WIN / MAC コンピューターソフトウェアを使ってください。名前は情報セクションに表示されます(フレンドリ名)。

Ⓔ

ショートカット: ダッシュボード (セットアップメニュー以外) で作業しているときにユニットのフレンドリ名を表示するには、スクロールボタン (7) を長押しします

フラッシュチューブの交換

1. Active Charge を使用していた場合は、バッテリーとUSB-Cケーブルを取り外す。
2. 45 分間お待ちください。内部放電が進行します。フラッシュチューブや内部反射板は熱くなっている可能性があります！
3. ガラスドームを取り外すには、Torx TX10 スクリュードライバーが必要です。内部反射板にガラスドームを金属リングごと止めている 3 本のねじを取り外します。
4. フラッシュチューブには決して直に触れず、手袋を着用してください。フラッシュチューブを慎重に引き出します。高電圧に注意！壊れたフラッシュチューブや電極には決して触れないでください！その場合は、絶縁クランプを使ってフラッシュチューブを取り外してください！
5. 新しいフラッシュチューブを挿入します。手袋を使用してください。
6. ユニットには純正の Elinchrom フラッシュチューブのみを使用してください。サードパーティのフラッシュチューブはフラッシュユニットを損傷することがあります。
7. トリガー接点フォークがフラッシュチューブをしっかりとつかんでいることを確認してください。





- TX10 のねじ 3 本を使って、ガラスドームを金属リングと一緒に再び取り付けます。
- すべての部品が所定の位置にあることを確認し、ユニットをテストします。

トラブルシューティング

ソフトリセット

設定をデフォルト値にリセットするには、LEFT ボタンと RIGHT ボタンを同時に押し、そのまま 5 秒以上保持します。ユニットがリブートし、作業パラメータを消去します。「情報」メニューのカウンターはリセットされません。

警告メッセージ

ユニットがクールダウンするまで待ちます。温度が下がると、ユニットは通常運転に切り替わります。





エラーの一覧

説明	解決策
コンデンサの過電圧	ユニットの電源を切り、2分待ってから再び電源をオンにします。エラーが再び表示される場合は、ユニットを認可された Elinchrom サービスセンターで検査する必要があります。
充電中断	
電圧が不安定 (充電保持エラー)	
放電回路のエラー	
温度過昇	

メンテナンス

FIVE バッテリーコンパクトフラッシュユニットは、メンテナンスをほとんど必要としません。安全な操作を確保するには、使用前に以下の点を定期的に確認してください:

- プラグインフラッシュチューブが正しく取り付けられていることを確認します。
- ユニットのほこりや汚れを取り除くために水を使わないでください。
- 換気グリッドは清潔に保ち、テープなどがついていないようにしてください。
- 機能は常に拡張・改善されています。www.elinchrom.com/support/firmware/ にて、新しいファームウェアが利用可能かどうか確認してください。



注意！

いかなる状況においても、機器のどのような部分も開かないでください。FIVE ユニットには危険な高電圧が含まれており、ユーザーが修理・整備を行うことはできません。問題が発生した場合は、担当の Elinchrom サービスパートナーまでお問い合わせください。

定期点検

国の安全規制は、電気機器の頻繁な安全確認の点検を要求しています。FIVE ユニットは 1 年に 1 回点検してください。この点検は安全性を保証するだけでなく、ユニットの価値も保護するものです。

カスタマーサービスに返却

点検・整備のためにユニットをカスタマーサービスへ送るときにユニットを最大限に保護するために、元々使われていた純正のパッケージは保管しておくことをお勧めします。

点検・整備や販売については、最寄りの ELINCHROM 販売代理店にお問い合わせください。

www.elinchrom.com/store-locator/

輸送

フラッシュユニットを持ち運ぶとき、または配送するときには、輸送による損傷を防ぐために、元々使われていた純正の箱またはケースを必ず使ってください。使用前にフラッシュユニットを気候に順応させ、結露に関連する問題を避けるよう努力してください。

理想的には、輸送前にフラッシュユニットを放電させ、バッテリーを外してからユニットがクールダウンするまで



30分待ってください。フラッシュユニットは決して落とさないでください。フラッシュチューブや内部コンポーネントが壊れる可能性があります。

廃棄とリサイクル

このデバイスは、環境に害を与えない方法でリサイクルまたは廃棄できる最高水準の素材で製造されています。デバイスは、普通に使用した結果である状態で返却されれば、回収してリサイクルすることができます。再利用できないコンポーネントは、環境的に容認できる方法で廃棄されます。

廃棄に関してご質問がある場合は、最寄りのオフィスまたは ELINCHROM 販売代理店までお問い合わせください (世界中の ELINCHROM 販売代理店リストは弊社ウェブサイトでご覧いただけます)。



技術データ

エネルギー (Ws/J.)	522
ビーム角	155°
F ストップ 1 m、ISO 100、 リフレクター、26 cm、48°	90.4
F ストップ 2 m、ISO 100、 リフレクター、26 cm、48°	32.8
電力範囲 F ストップ	7
電力範囲 Ws	7 – 522
電力範囲 ディスプレイ	1/1 ~ 1/64
F ストップにおける電力増加、手動モード	1/10th
F ストップにおける電力増加、TTL モード	3/10th -0.3 ~ +0.3 (Transmitter Pro 使用)
フラッシュ閃光時間 t0.1 最小限電力/最大電力、標準 モード	1/1800s – 1/200s
フラッシュ閃光時間 0.1 最小限電力/最大電力、アクシ ョンモード	1/8080s – 1/250s
最短発光時間時のパワー、 アクションモード	7Ws
リサイクル時間 秒単位の最小/最大電力	0.01 / 1.6



フラッシュモード	TTL (Transmitter Pro 使用) および手動
標準モード	パワーレンジに応じた最適な色温度
アクションモード	電力範囲を超えたより速いフラッシュ閃光時間
TTL モード	はい (Transmitter Pro 使用)
HSS モード	はい (Transmitter Pro 使用)
リチウムイオンバッテリー	82Wh / DC 14.4V
バッテリーフラッシュ量 最小/最大、LED OFF	14600 / 450
バッテリーフラッシュ量 最小/最大、LED ON	6000 / 350
電力範囲を超えたカラー安定性、K°	± 200K
自動電力制御	電力設定をリアルタイムで自動的に調整します
電力安定性	± 0.5%
最大電力でのカラー温度 (K°)	スタンダード: 5600* アクション: 5900 HSS: 5500

*※測定された色温度は、付属品や環境、時間帯によって異なる場合がありますので、ご了承ください。



充電時間 65W USB-Cウォールチャージャー付	電池を差し込んだ状態のユニット： 80% – 1h10 100% – 1h35
充電時間 65W USB-Cウォールチャージャー付	バッテリーが本体から外れている： 80% – 2h00 100% – 2h35
LED モデリングランプ モード	オン/オフ、フリー、比例、VFC
LED モデリングランプ	206W LED 4000 lm / CRI 91-94
LED色温度 モデリングランプ	プリセット 2700 K から 6500 K
LED駆動時間 LEDのみ、最小/最大電力	30h / 2h15
フラッシュチューブ、プラグイン、ユーザーによる交換可能	商品コード: 24092
ガラスドーム (透明)	3本の Torx TX10 でねじ留め
Skyport (ビルトイン)	20の周波数、4グループ、TTL および手動
Skyport 距離範囲 (Transmitter Pro 使用)	屋内: 最大 60 m 屋外: 最大 200 m



Bluetooth® (ビルトイン)	バージョン 4.2 互換可能な Studio ソフトウェア Win・Mac・iOS・Android
USB C 入力	充電 & ファームウェアアップデート用
同期電圧	5 V (すべてのカメラと互換性あり)
同期ソケット	3.5 mm ジャック
ファン	ファンクーラー搭載、 スマートプロアクティブクーリング
アクセサリマウント	Elinchrom
アンブレラ継手	中心アンブレラ継手 7~8 mm
寸法 (保護キャップ含む)	高さ: 26.3 x 高さ: 10.35" x 幅 16.7 x 幅 6.57" x 長さ: 28 cm 長さ: 11.22"
重量	2.4 kg / 5.3 lbs
重量 バッテリーを含む	3 kg / 6.6 lbs
FIVE 商品番号	20960.1
FIVE バッテリー 商品番号	20962



法関連情報

FCC クラス B 適合性宣言

製品名 / 商品番号	Elinchrom FIVE 20960.1
製品名 / 商品番号	Elinchrom FIVE バッテリー / 20962
商標名	ELINCHROM
責任 者名	ELINCHROM LTD Avenue de Longemalle 11 1020 Renens VD / Switzerland
TEL	+41 21 637 26 77
E メール	support@elinchrom.ch

このデバイスは FCC 規則のパート 15 に適合します。これを運転するには、以下の 2 つの条件を順守しなければいけません:

1. このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはいけません。
2. このデバイスは、望ましくない操作の原因となる干渉を含む、いかなる干渉も受け入れなければいけません。

この装置は FCC 規則パート 15 に準拠してテストを受け、同じくこれに準拠するクラス B デジタルデバイスの制限に

■

適合することが分かっています。これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉に対する合理的な保護を提供するための設計となっています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射することができます。なお、マニュアルに従って設置・使用されていない場合は、無線通信に対し有害な干渉が引き起こされる可能性があります。しかしながらこれは、特定の設置方法において干渉が発生しないことを保証するものではありません。この装置がラジオまたはテレビに対して有害な干渉を引き起こす場合 (装置の電源をオン/オフにすることで確認可能) は、以下に挙げる 1 つ以上の対策を実行して干渉の修正を試みることをお勧めします:

- 受信アンテナの向きまたは場所を変更します。
- 装置と受信機をもっと引き離します。
- 受信機が接続されているのとは別の回路のコンセントに装置を接続します。
- ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビの技術者に相談し、ヘルプを求めます。

改造: ELINCHROM LTD が認証していない変更や改造を行うと、ユーザーによる装置操作の権限が無効となる可能性があります。

CE マーク

このデバイスは、出荷状態では関連する欧州指令に適合しているため、CE 適合性ロゴで目印がつけられています。この製品の欧州適合性宣言の詳細やダウンロードについては、弊社のウェブサイト



www.elinchrom.com/support/ をご覧ください。

適合宣言 (米国およびカナダ)

カナダ産業省 (IC) コンプライアンス通知

このデバイスはカナダ産業省のライセンス不要な RSS 標準に適合しています。これを運転するには、以下の 2 つの条件を順守しなければいけません:

1. このデバイスは干渉の原因になってはいけません
2. このデバイスは、望ましくない操作の原因となる干渉を含む、いかなる干渉も受け入れなければいけません

Avis de conformité aux normes d' Industrie Canada (IC).

Le présent appareil est conforme aux CNR d' Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. Son exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

1. Il ne doit pas produire de brouillage; et
2. Il doit accepter tout brouillage radio électrique subi, même si celui-ci est susceptible d' en compromettre le fonctionnement.

Five ユーザーマニュアルのダウンロード

ユーザーガイド (完全版) はこちらのリンクでご入手いただけます: www.elinchrom.com/support/

適合宣言のダウンロード

EC 適合性宣言、米国およびカナダの適合性宣言は、Elinchrom のウェブサイトをご覧ください。使用前に、安全に関する文書をすべてご確認ください！



www.elinchrom.com/support/

著作権について

Bluetooth® 文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG Inc. が所有する登録済み商標であり、Elinchrom LTD はライセンスを受けてこれらを使用しています。

申告 ID:

D054400, 103832 - Controller Subsystem
Elinchrom LTD - Elinchrom FIVE, 20960.1

周波数: (Elinchrom Five / 20960.1)

Skyport: 2404 MHz ~ 2 478 MHz

Bluetooth®: 2402 MHz ~ 2 480 MHz

ワイヤレス LAN: 2412 MHz ~ 2 472 MHz